

新規就農先輩の軌跡 No. 79

<p>新規就農者の素顔</p>	<p>農業経営の状況（現在）</p>
<div data-bbox="164 300 676 678" data-label="Image"> </div> <p>氏名：有田 真也 住所：神戸市西区 年齢：29歳</p>	<p>農地：20a 施設：ビニールハウス10a 経営内容：  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミニトマト、ミディトマト10a</li> <li>・甘長とうがらし5a</li> <li>・ハクサイ5a</li> </ul>                     労働力：本人、父、母 出荷先：直売所、スーパー</p> <div data-bbox="820 633 1326 1012" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="919 1025 1219 1077" data-label="Caption"> <p>苗の生育状況を観察</p> </div>
<p>就農から現在まで</p>	<p>就農で良かった点、苦労した点</p>
<p>2012年 楽農生活センターで一年間農業研修 2013年 就農 2014年 7aのビニールハウスを建設 2016年 農業施設貸与事業を利用しビニールハウスを増設、現在に至る</p>	<p>○良かった点 自分の責任で自分のペースで仕事ができる。様々な人と会えて交流ができる。 ○苦労した点 天候などさまざまな条件に左右されることが思うように進まないことがある。</p>
<p>農業をめざした動機</p>	<p>後輩へ贈る言葉</p>
<p>父親の家庭菜園を手伝っていた時に作物を育てることに楽しさを感じたため。研修を通して作物の栽培やできたものを販売することの難しさを知り、農業の奥深さを知った。特に、栽培に自分の色が出せるトマトに面白みを感じた。</p>	<p>就農までも大変ですが就農後はもっと大変です。時間とお金の初期投資は思った以上にかかるので余裕を持った計画が必要です。孤独な農業にならないよう気の合う仲間を見つけて楽しみながら仕事ができればいいなと思います。</p>